

整理番号	HT26012	分野	生物、医歯薬学 (キーワード)ホヤ
------	---------	----	-------------------

岩手大学

【RNA を探せ！～胚における遺伝子発現解析～】

先生(代表者)	荒木 功人 (あらかい いさと) 岩手大学工学部・准教授				
自己紹介	私たちの体の中で最も複雑な構造物である脳が、受精卵からどのように出来てくるかを研究しています。趣味は走ること、推理小説、洋楽鑑賞、バックパック旅行など。中学から大学まで陸上部に所属し、今でも時間をひねり出して、走っています。ベストタイムは800mが1分59秒4、1500mが4分7秒。				
開催日時・主な募集対象	平成26年7月19-20日(土・日)	(対象)	高校生	(人数)	20名
集合場所・時間	岩手大学工学部1号館1階ロビー (正面玄関を入ったところ)		(集合時間)	1日目 11:30、2日目 9:30	
開催会場 (集合場所)	岩手大学工学部 住所：〒020-8551 岩手県盛岡市上田4-3-5 (工学部キャンパス) アクセスマップ： http://www.iwate-u.ac.jp/campusannai/index.shtml				
内 容					
<p>組織内のRNAを検出する手法であるホールマウント <i>in situ</i> ハイブリダイゼーション法を用いて、色々な発生段階のマボヤ胚における様々な遺伝子から転写された mRNA の分布を解析します。1日目は胚標本を前処理した後、プローブと呼ばれる mRNA を検出するための分子を胚標本に添加し一晩反応させます。このプローブですが、複数の異なる遺伝子を検出するためのものを用意しています(どんな遺伝子のプローブかは、実験結果が出るまでヒミツ)。2日目は、プローブがくっついた場所に色をつける反応を行います。さて、胚のどの場所が染まるでしょうか？</p>					
スケジュール				持 ち 物	
1日目 [7月19日 (土)] 11:30-12:00 受付 12:00-12:30 オリエンテーション (挨拶、プログラム紹介、科研費の説明) 12:30-13:00 講義：脊索動物胚の発生 13:00-17:00 実験 [固定胚の準備～ハイブリダイゼーション] (反応の待ち時間を利用して随時休憩)				筆記用具、上履き、弁当・飲み物 (土曜日は大学生協の食堂が開いていますが、日曜日はお休みです。なお、すぐ近くにコンビニがあります)	
				特 記 事 項	
2日目 [7月20日 (日)] 9:30-10:00 受付 10:00-11:30 実験 [プローブの洗浄] 11:30-12:00 昼食 12:00-16:30 実験 [抗体反応～発色、観察、まとめ]				なし	

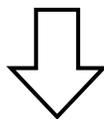
16:30-17:00	修了式（アンケート記入、未来博士号授与）	
17:00	終了・解散	

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名：	岩手大学工学部・荒木 功人
住所：	岩手県盛岡市上田4-3-5
TEL 番号：	019-621-6909
FAX 番号：	019-621-6909
E-mail：	iaraki@iwate-u.ac.jp
申込締切日：	平成26年7月4日(金)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
荒木 功人	H11-12	奨励研究 A	11780528	中脳発生における <i>Engrailed</i> の標的及び下流遺伝子の探索とその解析



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。